

平成26年度 東京藝術大学 大学院美術研究科(修士課程)工芸専攻  
入学者選抜試験  
【工芸共通筆答試験】

平成26年 2月12日(水) 10:00~12:00

問題(1)

「次世代における工芸」について、素材、技法・技術、表現、を踏まえながら、与えられた用紙①に1,000字程度で述べなさい。

問題(2)

下記の語句から8種類を選択し、用紙②に説明しなさい。

毛彫り	込型法	アモルファス	アール・ヌーボー
船簞笥	螺鈿	須恵器	赤銅
バウハウス	鉄鋼材 50C	板谷波山	山田宗美
八橋蒔絵硯箱	民芸運動	海野勝珉	辻が花
岡倉天心	コプト織	矧ぎ合わせ	トース管
天寿国繡帳	山崎覚太郎	薩摩切子	中村勝馬
皇室技芸員	低融合金	梅花皮	ドーム工房
後藤家	平台鉋	岡崎雪声	砂張
アール・デコ	黒田辰秋	ウィーン工房	彫漆
スタニスラフ・リベンスキー／ヤロスラヴァ・ブリストヴァ			上野焼

入学者選抜試験  
【工芸共通実技試験】

平成26年 2月12日(水) 13:00~17:00

問題

モデルを着彩写生しなさい。

条件

- ・画面は縦位置で使用する事。
- ・モデルの固定ポーズとします。
- ・モデルのポーズ時間は下記の通りです。

1回目 13:10~13:30

2回目 13:45~14:05

3回目 14:20~14:40

4回目 14:55~15:15

(モデル30分休憩)

5回目 15:45~16:05

6回目 16:20~16:40